

トータル保険だより

2016年11月号



(有)トータル保険がみなさんにお届けするニュースレターです。

《発行元》

有限会社トータル保険

平成28年11月1日 第247号

〒997-0853 鶴岡市小淀川色田69-28

TEL:0235-25-1315 FAX:0235-25-1064

URL: <http://total-hoken.net/>

『うかがな』 『うかがな』

ところが五日目ぐらいになると、うれしさは嘆きが変わっていました。「五日も経つのに牛乳しか飲めない」と。良くなった事への感謝の気持ちはどこかへ行つて、不平・不満の気持ちになりました。

『しか』という言葉に続くのは、大抵が否定的なことばかりです。

例えば「ポーナスが十万円しか出なかった。釣りに行ったが一匹しか釣れなかった」と。でも決してポーナスは出なかったのではなく十万円出たのであって、魚も一匹は釣れたのです。同じ事柄でも、捉え方一つで、喜びにでも悲しみにでもなるものです。不足を言ってもどうにもならないことなら、言うだけ無駄だと思います。不足を言えば言うだけ、心がすさんでしまいます。それよりも、同じことなら、出来たことを喜んでいたいものです。

プールに通っている幼稚園児の孫が、「ジイジ、まだ五メートルしか泳げないんだ」と残念そうに言ってきます。

「そうか、でもすごいじゃないか。全然泳げなかったのに五メートルも泳げるようになったのか」。孫は明るい顔になりました。

出来なかつたことを中心にして嘆いて暮らすより、出来たことを喜んで、『しか』という

言葉はもういらぬい生き方をしたいものです。



保険って大事ですね

鶴岡市青柳 I・N 様

先日、知人と話していた時に、たまたま生命保険の話題になり「生命保険って、難しくてまかせつきりなものだから、どんな内容になつているかもわからない」という話を聞いて、思わず熱く語ってしまいました。

「生命保険って、すごく高い買い物だあんど、そんだなき内容とか保険料とか良くしらないで入ってるの」「何のために保険に入るのか、目的をはっきりしてちゃんと相談した方がいいぞ」と、知人からは、まるで保険屋さんみたいだと言われましたが：

「保険って本当に大事ですね」以前に聞いた話が、すごく印象に残っていたので自分なりにいろいろ調べて勉強してみました。



長引く喉の違和感に「注意」！

★初期は風邪と酷似

気温の急激な変化、喉の乾燥、ウイルスや細菌の影響、風邪など寒い季節になると体調を崩しやすくなります。一般的に扁桃腺は、舌の付け根両側にあるこぶのようなもので、口から入るウイルスや細菌から体を守るいわば防壁のような役割をしています。扁桃腺についてのウイルスや細菌が炎症を起こし腫れや痛みを伴います。初期段階が風邪の症状と似ているため経過をみているうちにひどくなるケースも少なくありません。ひどくなると治っては折に触れて再発するなど何度も繰り返し慢性化することもあります。また、悪化すると関節リウマチや腎炎などの合併症に至ることもあるので注意が必要です。

★どんな症状ですか？

＜初期段階＞

- ・喉が赤く腫れる
- ・喉がイガイガする
- ・左右どちらかの喉に違和感がある
- ・食べ物が飲み込みにくいと感じる

＜急性扁桃炎＞

- ・唾液を飲み込むのも強い痛みを感じる
- ・38度から40度近い高熱が出る
- ・倦怠感、寒気、関節痛がある
- ・耳の痛み、耳周辺の違和感がある
- ・頸部リンパが腫れる

*急性扁桃炎が悪化すると

「扁桃周囲炎」というさらに範囲を広げて腫れや痛みを伴うようになります。早い段階での治療と、症状が治まったからと自己判断で処方された薬を中断することがないようにしましょう。



◆営業時間

朝9時から夜7時まで

◆お手伝いできること

- ・マネーセミナー講師
- ・家計の見直し
- ・ねんきん定期便活用方法
- ・遺産分割、相続アドバイス

◆主な資格

ファイナンシャルプランナー（AFP）
損害保険トータルプランナー
相続診断士
住宅ローンアドバイザー
公的保険アドバイザー



サラリーマン川柳

日本全国四〇、一三八句の中から選ばれた優秀100句。第28回サラ川を彩る傑作の数々をご紹介します。今回は5作をご紹介します。

- ① 世界遺産 なって初めて 知る歴史
- ② 嫁LINE スタンプだけで 指示が来る
- ③ 新米の 味は職場の 水しだい
- ④ 帰り道 スマホと私 電池切れ
- ⑤ 部長より 遠くが埋まる 飲み席



はッピーカフェ:暮らしとお金のミニ情報



40歳後半から増加する、死亡率第1位のがん

「がんの統計14」（公益財団法人がん研究振興財団）によると、肺がんは、死亡率が男性1位、女性2位で、すべてのがんの死亡者数の約2割を占めています。罹患率も男性2位、女性4位となっています。死亡率・罹患率ともに男性の方が女性よりも2～3倍高くなっています。年齢別に罹患率をみると、40歳代後半から増加し始め、高齢ほど高くなります。

肺がんのリスクと深い関係があるのは「喫煙」です。欧米では、喫煙者の罹患するリスクは、非喫煙者の20倍以上とされています。日本人を対象とした研究では、男性4.8倍、女性3.9倍という結果になっています。肺がんのうち扁平上皮がんと小細胞がんは、とりわけ喫煙との関係が深いがん種で、おもに中心部の太い気管支に発生します。一方、罹患率の多い末梢型の腺がんは、喫煙との関連が低く、非喫煙者や女性にも多いタイプです。肺がんは、ほかのがんよりも転移しやすく、無症状のうちに進行してⅢ期やⅣ期で見つかることも多いため、治療が難しいがんの1つであるといわれています。

